

〔優 秀 賞〕 2D3D映像変換システム「ADDepth」



代表取締役社長
小暮 恭一 氏

株式会社 エム・ソフト

〒110-0015 東京都台東区東上野2-18-10

TEL. 03 (5807) 2300

<http://www.msoft.co.jp/>

2D3D映像変換システム「ADDepth」は、一般的な2D映像を簡易な操作で3D映像に変換するシステム。一般に高品質な3D映像への変換には、非常に時間とコストがかかる「切り抜き」作業が必要であった。「ADDepth」は、この「切り抜き」をできる限り排除することで、短時間で高品質な3D映像制作を可能にした。

映像中の「もっとも手前」、または「もっとも奥」の部分をユーザーが大きめに指定し、それを元に独自の奥行生成方式によって、映像全体の「奥行情報」を計算・生成する。非常に少ないユーザー入力から、映像全体の「奥行情報」という膨大なデータを自動生成できる。これが独自の機能であり、「切り抜き」が不要のため、圧倒的な時間短縮を実現している。

また、一つのシステム内で「変換→3D確認→修正」の作業を一貫して行えるため、3D制作の総コストを低減できる。「奥行情報」の生成から3D映像への変換とプレビュー表示が自動的に行われ、ユーザーは常に3D映像の結果を確認しながら調整作業を行える。この一貫したワークフローが、生産性に関する優位性である。

なお、「切り抜き」による3D変換では、切り抜いた人物などが平らな看板のように見える「書き割り効果」が発生しやすい。「ADDepth」では、切り抜いた部分ごとではなく、映像全体に奥行がつく。これにより「書き割り効果」がほとんど発生しないことが、品質面での優位性である。

